



野田宇太郎記念館見学

5年生は、総合的な学習「郷土の偉人」の学習で、小郡市文化会館にある「野田宇太郎文学記念館」を見学しました。野田宇太郎さんは、立石小学校の第11回の卒業生で、「光と風の…」



で始まる立石小校歌の作詞者でもあります(立石中、三井高、朝倉高、小郡高、福島小、武蔵野市立第6中なども野田宇太郎先生の作詞です)。5年生の子たちは、「名前は知ってるけど、何をした人なのかは…」という子ばかりでしたが、その功績を知り、数十年前の立石小の先輩に思いを馳せることで、見方が変わったのではないかと思います。

今年は、野田宇太郎生誕祭の献詩作品が楽しみです。

小郡特別支援学校との交流

立石小の2年生は、毎年、小郡特別支援学校と交流学習をしています。6月25日、2年生は、市のバスに乗って小郡特別支援学校に出かけ、1・2年生と交流をしました。立石小と支援学校の児童とが2人組になって、簡単な手遊びやゲームをしました。



2年生の児童は、初めは、立石小とは違う学校の雰囲気緊張していましたが、交流で緊張もほぐれ、後の会での感想では、「友達になれてよかったです」という声が何人も聞かれました。

2年生まちたんけん

2年生は、生活科の学習で松崎地区にまちたんけんに行きました。2日間に分けて、(有)ふかやまさん、松崎駐在所、ふじや精肉店さん、中尾製パンさん、松崎郵便局、タック、草野衣料品店さん、業務スーパーさんに行き、お店の中を見せてもらったり説明を受けたりしました。校区内でも、行ったことのない子が多く、まさにまちたんけんの1日でした。



ダムと浄化センターの見学

4年生は、社会科「水はどこから」の学習で、市バスに乗って山神ダムと宝満浄化センターに見学に行きました。下水処理のしくみの説明で、「牛乳1ぱいを水に流して魚が住める状態になるまで薄めるとしたら、お風呂 10 杯分の水がいる」という説明を聞いて子どもたちはとても驚いていました。ダムにも下水浄化センターにも見学に行けるのは、市のバスが利用させてもらえる小規模校ならではの特典で、ありがたいことです。



おはなしポケットさんの活動

読み聞かせは、子どもの心を安定させ、感情を豊かにしたり言語能力を育てたりすることができます。お話ポケットさんは、立石地区で活動されているボランティアの集まりで、朝の時間に全学年を対象に、そして1年生には、国語の時間に絵本の読み聞かせをいただいています。読み聞かせを聞くときは、子どもたちは食い入るように絵本に引き込まれています。おはなしポケットさんは、20年くらい前から活動されていて、今、お仲間募集中だそうです（学校にお知らせいただければ代表の方に伝えます）。



歯・口の健康に関する啓発図画、標語コンクール

歯科医師会主催の「歯・口の健康に関する啓発図画、標語コンクール」に、6名の児童の作品が入賞しました。ポスターの部では、6年生の中島 さんが特選（一番優れた賞）、福永 さんが審査員長賞、ちえりさんが入選、山田 さんが佳作に選ばれました。標語の部では、3年生の江崎 さん、田中 さんが入選に選ばれました。みんな素晴らしい才能を発揮してくれています。



※ちえりさん、山田さんのポスターは、主催者さんが保管しており、画像が手に入りませんでした。

《今後の予定》

7月	2日(水)	3年生校外学習(スーパー見学)
	8日(火)	1・3・5年防犯教室
	11日(金)	安心ルール学習会、学級懇談会
	16日(水)	4年生校外学習(クリーンヒル宝満)
	18日(金)	大掃除、午前中授業 ※給食あります
	19日~	夏休み (~8/26)
8月	6日(水)	出校日※11:20下校 小中合同研修会
	26日(火)	PTA 人権学習参観事前学習会
	27日(水)	学校再開 ※午前中授業 給食ありません